

株式会社ジェイコム中野

放送番組審議会 議事録

平成 29 年度（2017 年度）株式会社ジェイコム中野放送番組審議会は、2018 年 3 月 20 日（火）ジェイコム中野局にて開催された。

【放送番組審議会委員】

ご出席

折原 烈 男 様
田 辺 裕 子 様
涌 井 友 子 様
長 谷 部 智 明 様
宮 島 茂 明 様
堀 越 恵 美 子 様

ご欠席

小 野 光 様

事業者側から J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】 進行：折原会長

■「中野人図鑑」について

委員

私も出演したことあるが、リラックスした雰囲気の中 1 回で撮り終わるので、区民の皆さんにもっと気軽に出
ていただけるとよい。

委員

司会のブル中野さんのトーク力が素晴らしく、ゲストの魅力をうまく引き出している。編集もつなぎ目に違和
感なく処理されている。

委員

身近な人が出演するというのが非常に良いが、効果測定、評判はどうか。

事業者

数字的なものはお示しできないが評判は良い。出演していただいた方が街で「見ましたよ」と声をかけられるといった反響を聞いている。

委員

「人図鑑」は J:COM のエリアごとに放送しているのか。他のエリアの「人図鑑」はみることができるのか。

事業者

J:COM のほとんどのエリアで「〇〇人図鑑」を放送している。他のエリアのものは、「ど・ろーかる」アプリや人図鑑の公式ホームページでも見ることができる。

■「長々と散歩」について

委員

区長が出演している「長々と散歩」は良い番組である。

委員

回を重ねるごとに区長も馴染んで良くなっている印象。近隣の区の放送回も意外と知らない情報があり、面白いと思った。

委員

限られた条件の中で工夫して番組を制作しており、まだまだ知らない情報が出てくる。古くから中野に住んでいる詳しい方々に中野の根底を聞いて、それが区民の皆さんに伝わると中野の魅力が増していくのではないだろうか。情報発信はもっと必要だと思う。

■コミチャンの方針および「ど・ろーかる」アプリについて

委員

J:COM チャンネル、J:COM テレビともコンテンツが充実して年々バランスがとれてきている。J:COM チャンネルのローカルへの取り組みは開局からの積み重ねがあつてこそ。「現在」「過去」「未来」のうち、「現在」と「過去」は、細かく取り上げており役割を果たしている。これからは中野の「未来」について喚起するような取り組みを期待したい。「ど・ろーかる」アプリは良い取り組みで、今後もっと伸びていくと思う。

委員

「ど・ろーかる」アプリは、札幌や九州など地方の映像が生で見られたり、デイリーニュースや特番などもすぐにアップロードされたり、面白いし参考にもなるのでよく拝見している。

■ 区報との連携について

委員

中野区報との連携はないのか。区報をあまり手にとって読まない人でも、テレビを通して紹介すれば見るのではないだろうか。

事業者

広報番組「ピックアップなかの」は、月の前半は区報で取り上げたものをメインに、後半は歴史ものをメインに放送している。今年度は方針として「歴史もの」に力を入れて制作してきた。

委員

「歴史もの」は良くできているので、今度リニューアルする歴史民俗資料館でも来館者がアーカイブスとして視聴できるようになると良い。

委員

目で見ただけが印象にも残る。新しく中野に移ってきた人たちは、休みになると自分たちの目で確かめながら区内を歩いているくらいなので実際に映像で見られるのはわかりやすい。興味を持っている方、もっと調べたいという方もいる。

■ オリンピックについて

委員

中野にはオリンピックの競技施設などはないが、世界からいろんな方々が来日したとき、中野へ来てもらえるよう中野の魅力を発信してほしい。私も長年中野に住んでいるが、逆に外から来た方々に中野の良さを聞いてみるとすごく新鮮で気づかされることがあるので、そのような視点を入れてほしい。

また、スケートボードは世界の中でも「中野」が有名になっている。2020 大会では競技種目に選ばれ、中野から世界へ羽ばたく選手が出るかもしれないのでぜひ取り上げてほしい。

■ 番組制作スタッフについて

委員

地域で取材しているスタッフをよく見かけるが、大変そうだが頑張っている姿は好感が持てる。

委員

馴染みのスタッフの多くが急に異動してしまう。会社の人事異動の方針があるから難しいかもしれないが、もう少し緩やかにお願いできないだろうか。そのほうが声もかけやすい。地元の人でも取材スタッフの顔を知っているからいろいろ話すのであって、知らないスタッフだとそこまで深い話はできない。

以上